

モンゴル国ゴビ地域における 牧民と協働した砂漠化防止活動

活動地域  モンゴル



デルス保護・管理区について話し合う牧民

課題

モンゴル国南部のゴビ地域は降水量が少ない上、大きく変動する。そのような環境下で安定して生息する植物“デルス”が家畜に過剰に食べられ、局所的な砂漠化が進んでいる。

目標

モンゴル国・ゴビ地域において、デルスが回復し、砂漠化が防止される。



今後の
展望

デルスを保護する活動とともに、今後はデルスを使わなくて済むように飼料備蓄に取り組む予定である。

ひろげる助成

1年目

実践

活動内容と成果

牧民自身がデルスを災害時以外は利用しないように管理する。それとともに牧民が飼料を備蓄し、災害時でも、デルスを使わずに済むようにする。



共同するモンゴル人と日本人

デルス保護管理区の
設置数 **21** か所

デルス保護管理区の
設置面積 **24.5** ha

今年度計画の達成度 **100** %

目標達成度 **50** %

苦勞した点と工夫した点

■ 苦勞した点

デルス保護・管理区に用いる金網や杭の量が多く、調達し、輸送するのに苦勞した。

■ 工夫した点

地域で先進的に取り組んでいる牧民の話聞く機会を設けた。

〒111-0051
東京都台東区蔵前3-17-3
蔵前インテリジェントビル8階
電話：03-5825-9735
E-mail：contact@gef.or.jp
HP：https://www.gef.or.jp/

